



加斗っ子だより

令和7年度 第11号

R8. 3. 19

文責：松井

令和7年度 卒業証書授与式

3月13日に卒業証書授与式を行い、11名が加斗小学校から巣立ちました。最高学年として加斗小学校みんなのために頑張ってくれました。印象に残っているのは、卒業生が試行錯誤して創り上げた春の縦割り遠足と6年ぶりに開催された地区合同体育祭です。学校のリーダーとして素晴らしい活躍でした。これからも加斗地区の一員としてふるさと加斗をずっと好きでいてほしいと思います。以下、卒業生に話をした内容の一部です。



みなさんは様々な場面で対話を重ね、互いに学び合ってきました。自分とは違う考えに驚き、納得し、時には疑問を持つ。そうやって人とつながることで自分の考えが広がっていく、変わっていくことを実感したはずですよ。

これからのみなさんの前には、もっともっと広い世界が広がっています。そこには自分とは全く異なる考えや、異なる背景を持つ人たちがたくさんいます。世界は多様性に満ちているからです。一人一人の違いを認め、尊重すること。これは言葉で言うほど簡単なことではありません。自分と違うものを怖いと感じ、遠ざけたいくなることもあるかもしれません。けれど、どうか思い出してください。みなさんには、対話を通して相手の心に触れようとする柔軟さがあります。自分と違うからこそ、新しい発見がある。自分と違うからこそ、助け合うことができる。誰一人として同じではない個の輝きを、自分の個性と同じように大切にできる人であってください。その心の広さこそが、これからの世界をより温かく、豊かな場所へと変えていくのです。

「海にとびこみ むきてをきれば 世界の海へ 心は走る」

校歌にあるこの一節のように、加斗の海から広い世界へと、しなやかな心で飛び込んでいってください。多くのことに挑戦し、そして、何より自分自身のことを大切にできる人であってください。



3/5 卒業記念植樹 ～鯉川シーサイドパーク～



一人1本ずつ八重桜を植えました。個性あふれる看板もとりつけました。

お世話になった地域の方と一緒にポーズ！



足腰の道 植物学習



足腰の道は、多くの樹木・植物に囲まれています。

学校林を中心に学習を進めてきた5年生が、学校周辺にどんな植物があるのか専門の方から教えていただきました。名前はもちろん、葉の形、匂いなどの特徴も分かりやすく説明してくださいました。サルスベリ、キョウチクトウ、イチョウ、サザンカ、キンモクセイ、アベリアなど、多くの樹木・植物について理解を深めました。質問に対して「あっ、見たことある」「〇〇かな？」とつぶやいたり、熱心にメモをとったりとても意欲的でした。

これまでの看板が古くなってきているため、この後、足腰の道の樹木・植物に名前の看板を設置してくれることになっています。



パトロール隊総会

3月3日にパトロール隊総会を開催し、1・2年生がわらべうたと鍵盤ハーモニカの演奏を披露しました。わらべうたでは、見守り隊のみなさんに声をかけ、一緒に手遊びをして楽しむことができました。音楽で学んだ「こいぬのマーチ」を1・2年生全員で演奏し、この1年で成長した1・2年生の姿を見ていただくことができたと思います。

雨の日も風の日も、子どもたちの登下校を温かく見守っていただき、ありがとうございました。また、お忙しい中、総会に参加いただき感謝申し上げます。



ご家庭・地域のみなさまへ

本年度も本校の教育活動に対して多大なるお力添えをいただき、ありがとうございました。子どもたちの健やかな成長を願い、次年度も教職員一同、力を合わせてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



下記のQRコードから加斗小学校ホームページをご覧ください。

